京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價　一枚金二錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵稅一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金　▲五號活字十七字詰一行金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久太郎
印刷人　松久萬一郎
發行所　京城西小門通　京城新報社　電話　大三番　振替口座京城　四五六番
仁川支局　仁川宮町三丁目　電話二一一番

白菜栽培方法（下）

開城　直江道昌

●收穫　十月下旬頃になると葉は疊く團結し外葉は乳白色を帶び、頗る美觀を呈する。かうなると最う悉く收穫して賣却するなり、自家に貯藏するなり處分するのである。

●收量　は大凡一貫匁內外で、値段は三錢乃至五錢位であるが、而して一月二月頃になると品漸く減少するので十錢若くは二十錢位まで騰貴する。一反歩當收穫高は約四千五六百貫に達する

●採種法　採種用に供する株は收穫の際良品を撰び、葉や細根を除去して陰乾一日位日に乾し後穴倉の中に貯藏するのである。翌年三月下旬になると、豫て耕へて置いた作圃に幅三尺位を距てゝ植付ける、植付後は十日程經て發芽する、發芽後は適宜に施肥し、漸次生育するに從ひ、施肥、中耕、除草など行ふのである。

○五月中旬に至ると開花し初め漸次種子が伸長する、で風の害を避くる爲、各畦の兩側に繩を引くを常とする。六月上旬にもなれば續々結實を初め中下旬には全く結實して了ふ、仍て七月中旬に悉く刈取り畑の中で日に乾し然る後自家に運んで調製し、子實は二三日乾燥した後貯藏するのである一升の重量は三百二十匁內外である。

○白菜貯藏法　當地農民の貯藏法は極簡單で何人と雖も容易になし得るのである、今其法につき簡單に述べやう。

（イ）株貯藏　貯藏せんとすべき株は第一母株の良否を選定し、普通收穫すべきものよりも一週間位遲く畑中より拔き取り、中の心葉を傷けざる樣山形に並置し、根毛は手にて除去し、一日位日に乾し然後穴の中に入れ貯藏するものである。穴の構造は誠に不細工であつて此の深さ二尺五六寸、長適宜に堀り、底は藁稈を布き、周圍は楡幹の如きもので圍ひ、其の中に株根を入れ又藁稈をかけて其上に土を覆ふのである。

（ロ）漬物用貯藏　食用に供する白菜は[illegible]根を切り十日位日に乾し、藁を倒にして貯藏するので、穴の構造等は前述せし方法と同一である。尚茲に注意すべきことは土砂の浸入を防ぐことである、若し土砂の浸入する時は白菜は腐敗するに至るといふ。

●恩賜金に就て計劃

忠淸南道牙山郡一帶[illegible]安允忠は曩に拜受したる恩賜金の御沙汰を以て古來稀有の事として[illegible]聖恩に奉答せん道を講ぜざるべからずとて衆に率先して[illegible]紀念の爲め該恩賜金の[illegible]出して是れを銀行若くは[illegible]れ置き其利殖を以て每[illegible]陛下の祝賀費用の一部に[illegible]計畫を案じ專ら盡力中なるが[illegible]の士も多ければ不遠具體的成案を見るに到るならんと云ふ

●道路工事の現狀

內務部土木課直轄の各道道路工事は昨報の如く着々として進捗し何れも好成績を擧げつゝあるが來る六月迄に竣成の豫定なる各地工事界の現狀を記せば如左

線路	道幅	總距離	竣工距離
大邱慶州線	三、三	十七里二十八町	十七里二十町
晋州馬山線	一、八	十七里二十九町	十七里二十三町
慶州浦項線	二、二	七里二十三町	全部竣成橋一個殘
淸州鳥致院線	二、五	四里二十二町	四里八町
天安洪州線の內天安溫陽間	三、〇	三里三十四町	三里二十八町
鎭南浦廣梁灣線	三、〇	三里二十町	三里十六町
永興柳島線	二、五	六里	二里五町
咸興西湖津線	三、〇	四里十八町	十三町
砂里院載寧線	三、〇	五里四町	二十四町
新津豆滿江岸茂山嶺附近	二、五	五里	〇
摩天嶺摩雲嶺南葛嶺咸關嶺	二、五	四里	〇
全州光州線の內全州附近	四、〇	五里	〇
大邱安東線の內大邱琴谷間	四、〇	四里十八町	三十町
京城市街線	四、〇	一里十九町	〇

●栗樹栽培奬勵（平南）

平壤地方に産する栗は俗に所謂「遊知らず」と唱へ其內皮が外皮と共に容易に剝落するなど他所の產栗に比して特色ある栗にして其味亦實質肥質を帶びをれば菓子料並に調理用として賞用せられ販路汎ければ其筋に於ては將來之を以て地方の資源たらしむべく計畫中なりしが曩に[illegible]山林課長同地方出張の際も大に栽培方を奬勵する所ありしが本年度よりは平安南道に於て各戶に苗木を配與し大に奬勵をなす事となれりと因に栗は沖積土壤を好み成長迅速にして三年乃至五年にして結實し朝鮮にては鴨綠江畔の如き最も適地なる爲現に所々に大栗林を成しつゝあり平南道に於ても水邊適當の地を擇み植樹の法宜しきを得ば地方物產として優良の位地を占むるに至るべしと

●平北賑恤金交附式（平安北道）

平安北道內の[illegible]賑恤金交附式は去三十日義州普通學校に於て管內[illegible]百四十六名に對し過般恩賜の賑恤金交附式を擧行せしが川上道長官、深川府尹其他日鮮人有志參列し深川府尹の式辭朗讀、尹參與官、鮮人判事の調和演說等あり拜受者は何れも皇恩の厚きに感泣し退出せるは頗る盛況なりし

雜錄　便秘せる京城市

晴湖生投

各國の都市皆水道の敷設に伴つて病人殊に傳染病患者の數を減少した事は事實である而も衛生上の設備は水道ばかりで完きものでは無く一方に水道の敷設して市民に良好なる飲料水を供給すると共に他方には下水工事を完成して各戶より流し出す所の汚水をして住家の附近に停滯せしめざる樣にする事が尤肝要なのである我京城は此の點に於てまだ甚だ不完全な狀態の下にあるものである從來居留地として釜山仁川元山等概ね皆別に日本人街をなして不完全ながら相當の下水も出來て居るに拘らず京城市街は本町の如き一小部分を除く外殆日鮮人雜居の有樣であつて何等の衛生思想なき鮮人は斯く衛生設備なき全部に充滿して家屋の周圍及道路に汚水を散布しつゝある實況であるから京城市街が昨今の如く稍暖和の候に向へば到る所異臭を放つのは全く之が爲である殊に掩蓋なく四壁なき土管に堆積したる彼等の糞便は今後連日の降雨と共に地中に推し流されて京城は病菌の都市となるのである此の故に當地にありては他の都府に比して一層下水工事が完全にしなければならぬと云ふ理由は單に人口が他より多いと云ふばかりではない此の市街其ものが全體に醫まれば飲料は良水を嚥下すれども便秘に苦める病人と同樣で便秘症の患者には浣腸をしなければ病が全身に及ぶと一般當地に下水工事を完全にしなければ數十萬の生民をれくには危險である今や一陽來復の頃となり病菌もソロソロ猖獗とならんとする時であるから茲に此の點に向つて當局者並に市民諸氏の注意を喚起したいのである

召使れ初　第四十一回

黒法師

佐十郎は[illegible]あるまじき振舞したり、假令面上に唾せらるゝとも、一言抗辯すべくもあらず、されど取るに足らぬ町人の口より盜人呼りされたる時は、流石無念の色を見せて、裂けるばかりの眦にきつと德右衛門を睨め上げたり

「微塵致せど、他人の物に目を掛ける拙者で無い、身に落度あればこそ平伏して罪を詫びる、さるを理不盡に繩掛けんなど、以ての外の口上、此上に無法を云はば、堪忍も此まで、家の名、親の名には換へられぬ、傳來一刀伊達なれど、心は武士、居合す者共片端より切り殺し、身共もそこで切腹する」

「什麼おや、居合す人切り殺して、そなたも切腹、面白い、よう云ふた、盜みする魂性で人間の骨切れるか、假へ正宗の名刀でも、使俑が冴ねば菜切庖丁にも劣る、善吉、金兵衛、德右衛門、長吉、恐れながら御老女樣た供の、この盜人の刀が切れるか、人間の骨が硬いか、物も試し、遣て貰はうでござりませぬか」

德右衛門は多勢を恃むが故、佐十郎の佩刀も恐れざりき、德右衛門の翳きに詞に動かされて、手代、番頭、丁稚まで嘲る聲に佐十郎を見詰めたり、されど瀬尾の供人のみは、德右衛門口上に同意せざりき、武士は相互の情をもて由あり氣なる佐十郎の身の上に同情したりき

「ちやが、た手前達が及ぶ儀、こゝに一命を果すとも、眞の武士が立つでは無い」と佐十郎は又思ひ返して「不調法はいかやうとも詫をする、此鍋御宥恕を賴み存ずる」

德右衛門は瀬尾供廻りの侍が、同意すべき樣も無きを見て、些分か心細さを感じながら、弱點を見せまじく肚を張りつゝ

「賴むとあらば恕し遣はすまいものでも無い、なれど此まゝでは爲らぬ、盜みする爲で無くば、什麼用あつて奥庭へ立ち入つた、その仔細云ふて見」と多少は詞も柔げぬ

「それを打開け申すほどなら、大地に兩手を突いて詫せぬ、平に赦させ」

「打開け云はぬは正しく曲事、さらば繩掛け引き立てやうか」

「是非も無き事」と佐十郎は沈と考ね

「什麼やうに詫するとも、身分を打開け申し上げるで無くば、れ容赦もあるまいと存ずる、なれど親同胞先祖の恥辱とも相成る事、滿座の間にては云ひ難い、れ身樣を當家子息と推察、苦しからずばれ身一人に歸りたい、それだけをれ許可は下さるまいか喃」

「こゝや有理、然し左樣に八々を歎き私一人を後に殘いて、不意打を致すではあるまい喃」

「た懸念には及ばぬ、なれど强てれ疑ひあらするなりや、兩刀はこれの武家——この御方にれ預け申す、武士の魂ともあるもの、町人のれ身には渡せぬ」

佐十郎は兩刀脫ぎ取り、瀬尾の供頭瀬尾新八の前に出しぬ、瀬尾新八は年お侍士、役目は卑けれど目は高かりき

「播者濱田公御內、小人頭を勤むる瀬尾新八、お腰の物お預り申す」

「仔細あつて姓名は申し上げぬ、貴殿を見込み、兩刀をれ渡しする」と佐十郎は力ある聲「恐れながら此場御退去を願ひ奉る」

新八を頭とする供廻りの衆、金兵衛、善吉、その他の手代番頭、皆な一齊に退去しぬ、後は夕陽斜に照つて、牡丹海の如く香る間に、德右衛門と佐十郎の二人ぞ殘る

東京電報（四日）

▲國債償還決定 政府は國債々券六千五百餘萬圓の償還を愈々來る九月二十五日を以て決行する筈にて一兩日中に發表の筈なり

▲海獸會議內容 五月二十日亞米利加華盛頓政府に於て開會の日英米露四ヶ國の海獸保護條約會議に於て締結せらるべき條約は米國政府の提議に依り右四ヶ國海獸繁殖の保護を期するものなるが生殖の地帶は主として米露兩國の領地に屬せり本邦北海道沿岸及び加奈陀沿岸は或一定の季節に於て海獸の漁獲を制限するに止るものなるべしと

▲產業中央大會 來二十八日より三日間農商務省會議室に於て開會の全國產業中央大會に附議すべき事項左の如し

(一)共同販賣組合組織に就ての運用方法如何(二)組合員の德義涵養に關し第四、第五回大會に於ける決議事項の實施に付各組合の採りたる方法及び實施の經過並に今後採るべき方法如何(三)產業組合聯合會の設立及び之が經營上注意を要する件(四)產業組合經營上生じ易き弊害の矯正方法如何(五)地方支會々員提出の事項

電報

●政務總監歸京 平壤鎭南浦地方巡視中なる山縣政務總監は五日歸京すべしといふ

●定例長官會議 四日午前十一時より總督府會議室に於て定例長官會議を開き石塚木內宇佐美の各部長官小松總務部長官事務取扱安任書記官列席午後一時散會

官鹽專賣は不可能

…事情を聞いて頓挫…

井上角五郞氏等の一派が朝鮮總督府[illegible]鹽の廣梁灣天日製鹽を窺ひ一手に販賣を引受けんと欲して同府に之が請願せしは既報の如くなるが今其內容を聞くに

▲百萬圓の大會社 を起し交通機關の整備に腐心せる總督府の弱點に附込み其附帶事業として輕便鐵道布設の權利をも獲得し以て其名を美にせんとするに在るが如し隨て右請願は單に度支部のみに非ずして鐵道局との關係も有するよし同局へも同樣の請願を爲したり而して該會社は勿論計劃中に屬すれば何等取留め得べき目論見もなく謂はゞ出來るか出來ぬか當つて碎けよ位の考にて發起人中の一人

▲河村尊雄 氏を派遣したるものに過ぎざるらし斯くて同氏は過般渡來し當局官憲を歷訪せしが彼等の目的は

▲第二の專賣 を夢むるが如き如何にも巨額なるより流石の當局者も呆然自失せんばかり併し遠路態々渡來せる事なれば篤と總督府經營の製鹽事業を說明し與へ同府にては百斤以上は何人にも賣下ぐべし之を一手に販賣せしむるは法令の根本義を沒却するを以て到底不可能たり又名より官營といふも內地の專賣とは其意味を異にし唯だ官營の下に製鹽し居るまでなり故に特定の販賣人を設くるが如きは製鹽官營の目的に背馳するを以て其希望に應ずる能はず若し夫れ單に販賣者の一人に加はりたき請願なれば弁は自由勝手たるべしと嚙み含めて說示せるに

▲然らば絕望 なりとて河村氏は歸東せり則ち同會社設立の動機は詮じ詰むれば

▲殖民地荒し の魂膽歷々として蔽ふべからず而して總督府當局者の斷然たる拒否に遭ふて今更の如く蕪絕せる如くなれば右河村氏復命報告の結果井上氏等の計畫が

▲立消 となるべきは必然なるものゝ如し

●京元線第三區の起工 京元鐵道線の第三區たる議政府、漣川間工事は入札の結果今回北陸土木株式會社に落札十數日前より工事に着手したり

●春秋會成立 在京城新聞及通信記者團有志は去一日午後六時より壽町食道樂に會し春秋會組織に關する協議會を開き滿場一致にて左記の會則を議定し尙今後の活動方針に就て意見を交換し午後十時散會當日の出席者は朝日新聞特派員岡野養之助、報知新聞特派員武田卓爾、朝鮮雜誌社長釋尾旭邦、大阪每日特派員豐田哲輔、時事新報特派員橫尾信一郞、日本電報支局長牧山耕藏の六氏及び峯岸本社長の七名なり

第一條 本會を春秋會と稱す
第二條 本會は朝鮮の開發に資する爲め意見を交換するを以て目的とす
第三條 本會は每月一回例會を開く
第四條、本會に入會せんとする者は會員全部の承諾を要す
第五條 會費は出席の有無に拘らず負擔するものとす
第六條 本會に幹事二名を置く

商議聯合會彙報

日鮮商業會

▲提出案整理 議所聯合大會は內地のみにても四十一箇所の多數參加せる事なれば弁が提出議案の如きも非常の複雜を極むべし故に便宜上東京商業會議所に於て取纏め彼是整理を遂げ來る筈なりと云ふ

▲經費の割當 大會に要する經費は頗る巨額に達すべきが孰れも有數の會議所のみなるを以て面目上官臨の補助を仰ぐを潔しとせず各自頭割たらしむべく其見込額約三千圓也と主催者側

▲馬關迄出迎 に立つ在朝鮮聯合會は來る二十日より準備聯合會を開き大會の對する諸般の打合を爲したる上委員を設けて內地の一行を下の關の集合地點まで出迎を爲す計劃ある由なり

●實費支給に改む 京城民會にては現行職員手當增額の件に關し立案委員を設けて之が調査を付托せしが其結果理事者の三圓案も大村氏の五圓案も不必要とし寧ろ斷然手當制度を廢し實費支給に改むべく決し本會に報告して大多數を以て之を可決したり

●滿場一致の可決 和田常市氏等提出に係る太神宮社殿造營國庫補助申請建議案は一日の民會に付議され拍手を以て迎へられ滿場一致之を可決したり

●京城民會開會 四日午後一時より引續き京城民會を開き歲入豫算案を審議す

●紀念植樹終了 三日の祭日をトして行はれたる紀念植樹は各部長官以下各高等官一同總督府後丘の空地を擇み午前十時半より植樹に着手し午後一時頃終了他の各官廳も豫定の如く植樹を了せり

●山林總會と朝鮮 本月上旬石川縣金澤市に於て開催の全國山林總會に出席のため山林課長齋藤音作氏は四日午前當地を出發す

●仁川商議總會 仁川商業會議所にては去一日臨時總會開會の處會員少數流會となり更に五日午後三時より開會役員會部常議員等の補缺選擧を行ふ由

●淑明女學校卒業式 當地私立淑明女學校にては四月五日午前十時より同校に於て第二回證書授與式擧行す

●獨逸武官招待會 小松總務部長官代理は三日夜滯京中の獨逸武官ガルヂンスキー氏を招待し花月樓に於て晚餐會を催ほしたり當夜の臨席者は主賓少佐を始め獨逸總領事クリユゲル博士明石將軍淺野三井物產出張所長市原韓銀總裁、ボリアン氏本田通譯官、主人小松綠氏及峯岸本社長にして食後各國殖民地に關する趣味ある談話を交換、主賓滿足の意を表して散會したるは午後十時なりし

●農銀支配人叙爵 株式會社漢湖農工銀行開城支店支配人小鹿島饒氏は亡父の勳功により特旨を以て近々男爵に敍せらるべしと云ふ

●警察署長交迭 警察署長左の如く異動ありたり

警務總監部警務課勤務を命す 警視 對馬郁之進
德壽宮分署長 警視 葛城最太郞
命濟州警察署長
西大門分署長 警視 安藤友熊
警務總監部保安課勤務を命す
昌德宮詰 警部 渡邊宇太郞
命德壽宮分署長
濟州警察署長 警部 中西清吉
命光州警察署長
光州警察署長 警部 佐土原岩熊
命西大門分署長

朝鮮銀行法公布

韓國銀行改め朝鮮銀行に關する法律三月二十八日付を以て公布せらる其全文左の如し

朝鮮銀行法

第一章 總則

第一條 朝鮮銀行は株式會社とし其本店を朝鮮京城に置く

第二條 朝鮮銀行は朝鮮總督府の認可を受け支店代理店を設置し又は他の銀行と「コルレスポンデンス」を締結することを得朝鮮總督は必要ありと認むるときは支店代理店の設置を命ずることを得

第三條 朝鮮銀行の存立時期は設立登記の日より五十年とす但し政府の認可を受け之を延長することを得

第四條 朝鮮銀行の資本金は一千萬圓とし之を十萬株に分ち一株の金額を百圓とす但し政府の認可を受け資本金を增加することを得

第五條 朝鮮銀行の株式は記名式とし帝國臣民に非ざれば朝鮮銀行の株主と爲ることを得ず

第六條 政府は朝鮮銀行の株式中三萬株を引受くるものとす
政府は前項の規定に依り引受けたる株式を讓渡することを得ず

第二章 重役

第七條 朝鮮銀行に總裁一人理事三人以上監事二人以上を置く

第八條 總裁は朝鮮銀行を代表し其事務を總理す
總裁事故あるときは理事中一人其職務を代理し總裁缺員のときは其職務を行ふ
理事は總裁を補佐し定款の定むる所に從ひ朝鮮銀行の業務を分掌す
監事は朝鮮銀行の業務を監査す

第九條 總裁は政府之を命じ其任期を五年とす
理事は百株以上を有する株主中より株主總會に於て選擧したる二倍の候補者中より朝鮮總督之を命じ其任期を三年とす
監事は五十株以上を有する株主中より株主總會に於て之を選任し其任期を二年とす

第十條 總裁及理事は何等の名稱を以てするに拘らず他の職務又は商業に從事することを得ず但し朝鮮總督の認可を受けたるときは此限に在らず

第三章 株主總會

第十一條 通常株主總會は定款に定めたる時期に於て總裁之を招集す

第十二條 臨時株主總會は臨時必要あるとき總裁之を招集す

第十三條 監事の全員又は資本の五分の一以上に當る株主は會議の目的たる事項を示して臨時株主總會の招集を總裁に請求することを得
總裁前項の請求を受けたるときは臨時株主總會を招集すべし

第十四條 株主の議決權は一株に付一個とす但し十一株以上は十株を增す每に一個を加ふ

第十五條 株主は株主に非ざる者を代理人とし其議決權を行ふことを得ず但し法定代理人は此の限に在らず

第十六條 定款の變更は資本の半額以上に當る株主出席し其議決權の過半數を以て之を決す

第四章 營業

第十七條 朝鮮銀行は左の業務を營むものとす
一、爲替手形其他の商業手形の割引
二、平常取引ある諸會社銀行又は商人の爲替手形金の取立
三、確實なる擔保ある貸付
四、爲替及荷爲替
五、諸預り金及當座貸越勘定
六、金銀貨、貴金屬及諸證券の保護預り
七、地金銀の賣買及貨幣の交換
前項の外營業の都合に依り國債證券地方債證券其他朝鮮總督の指定する確實なる有價證券の買入を爲すことを得

第十八條 朝鮮銀行は前條に揭ぐるものゝ外朝鮮總督の許可を受け左の業務を營むことを得
一、公共團體に對する無擔保貸付
二、他銀行の業務代理

第十九條 朝鮮銀行は營業の爲必要なる物件を取得し又は債務辨濟の爲物件を引受くる場合を除くの外動產及不動產を所有することを得ず

第二十條 朝鮮銀行は本法に記載せざる業務を營むことを得ず但し朝鮮總督の命令に基く場合は此限に在らず

第五章 銀行券

第二十一條 朝鮮銀行は銀行券を發行することを得但し銀行券の樣式及種類に關しては朝鮮總督の認可を受くべし
前項の銀行券は朝鮮銀行の本店及支店に於て營業時間中何時にても金貨又は日本銀行兌換券と引換ふるものとす但し支店に於ては本店より準備金の到達すべき時間其の引換を延期することを得

第二十二條 朝鮮銀行は銀行券發行高に對し同額の金貨、地金銀又は日本銀行兌換券を置き其の仕拂準備に充つべし但し銀準備金は仕拂準備總額の四分の一を超過することを得ず
前項の仕拂準備に依るの外朝鮮銀行は特に三千萬圓を限り國債證券其の他確實なる證券又は商業手形を保證として銀行券を發行することを得
前二項に規定するものの外市場の狀況に依り銀行券の發行を必要とするときは朝鮮總督の認可を受け國債證券其他確實なる證券又は商業手形を保證として其の發行を爲すことを得
此場合に於ては其の發行高に對し一年百分ノ五を下らざる割合を以て發行稅を納むべし

第二十三條 朝鮮銀行の發行する銀行券は朝鮮總督の管轄地域內に於て無制限に通用するものとす

第二十四條 朝鮮銀行は銀行券の發行額及仕拂準備に關する每週平均高表を官報に報告すべし

第二十五條 銀行券の製造、發行、損券引換及銷却等の手續は朝鮮總督之を定む

第六章 積立金及納付金

第二十六條 朝鮮銀行は每營業年度に於て資本の缺損を補ふ爲利益の百分の八以上を積立て且つ利益配當の平均を得せしむる爲利益の百分の二以上を積立つべし

第二十七條 株主に對し配當し得べき利益金額が拂込資本に對し一年百分の十二の割合を超過するときは朝鮮銀行は該超過額二分の一を政府に納付すべし（次下以號）

▲人さま〴〵▼（三二）

小原新三君

朝鮮總督府官制發布の風雲に乘じて勅任官に出世したものが三人ある、關屋貞三郞君と鈴木穆君と君とである、君は三十年の帝大政治科出身だ、學校では以上兩君に對し二年先輩である、而して上院書記官から內務省に轉じ靑森奈良等の縣事務官を歷任し今回總督府內務部地方局長となつて半島の行政事務に就きいろはのいの字から研究して居る、過日修學旅行の爲め南朝鮮の各道を視察し途中所感を某に寄せて曰く見るもの聞くもの悉く意外シッカり行らねばならぬ云々、謠曲は君手のもので既に堂に入らんとして居る、御機嫌伺の屬僚共を集めて感心させて居るばかりでなく官邸の浴室で下女に脊を洗がさせながら「住馴れし空にいづくの行雲の浦山しきけしきかな、迦陵頻伽の馴々しふ〳〵、聲今更に僅かなる、鴈金の歸り行くあまぢをきけばなつかしや」と呻つて居る。

●朝鮮四月號 雜誌朝鮮四月號出づ主張欄には旭邦子の「實に移住を獎勵し又內地人の發展策を講ずべし」「朝鮮移住の好機」「商業會議所大聯合會に望む」三篇を收め何れも時宜に適せる議論なり論說には大隈伯の「何ぞ奇怪極る輸入稅を廢せざる」大內代議士の「在朝鮮の官民並に內地人に對する希望」あり共に穀物輸入稅の非理を痛論して餘す所なし此他例により有益なる記事に富み益々朝鮮に於ける評論雜誌たる本色を發揮せり發行所は（京城旭町朝鮮雜誌社）

●土岐監査役出發 入京中なりし第一銀行監査役土岐債氏は三日歸東せり

●村田分隊長出張 村田第二分隊長は第二回兩班儒生の恩賜金授與式の爲め五日高陽郡へ出張す

●釜山手形交換初日 去四月一日より釜山韓國銀行出張所に於て手形交換を開始せられたるが成績を聞くに持出手形總額は五萬八千〇六十六圓六十八錢にして交換高は二萬六千三百三十一圓六十四錢なりしと云ふ尙同日は土曜日なりしを以て午前十一時三十分に開始したるに二十分間を以て全部終了を遂げたる由

●群山全州間自動車 中山邇雄氏が嚮て出願中なりし全羅北道全州より群山に至る間の自動車營業は其後全北警務部にて愼重調査の結果愈々許可せらるゝ事となりしを以て本月中旬より營業を開始すといふ

●二郵便局の運動會 既報の如く去る二、三の兩日光化門、西大門郵便局運動會を北部三清洞に於て催し局員聯合運動會三十回餘を演じ最も喝采を博したるが兩日共午前十時より開會し局員家族一配八百餘名にて遞信事業に因みたる配達競爭、軍裝競爭、精算競爭等を撮影し午後三時開會引續き慰勞宴會を開き播充化門局長の挨拶兼賓保坂久松氏の謝辭其他演說あり幕綱引の餘興ありて午後五時散會せり

●韓銀貨幣發行高週報 三月二十六日より四月一日に至る韓銀貨幣發行高二〇、〇三一、〇七一〇〇〇內正貨準備發行平均高七、一五九、四八六〇〇〇保證準備發行平均高一二、八七一、五八五〇〇〇なり

▲公人私人▼

▲森篤氏（衆議院議員）四月二日三日月旅館へ
▲石松翁氏（下關實業新聞記者）同二日原金旅館へ
▲花井藤一郎氏（平壤模範場技師）同三日平壤行
▲石澤敬助氏（慶州警察署警部）同三日京海旅館へ
▲今石修治郎氏（長崎遠洋漁業團理事）四月二日大田へ
▲新堀榮次郎氏（東上中なりし同氏は二日夜南大門着歸京）

▲京釜兩驛の貨客▼

●南大門驛乘降客 三日の分
乘車客 八四二　下車客 一、〇一〇
乘車賃金 一、九九〇、〇〇
●南大門驛荷扱高 三日の分
發送 六一噸　到着 七六八噸
貨物賃金 三三〇、〇五
●龍山驛乘降客 三日の分
乘車客 二四一　下車客 二五〇
乘車賃金 二八九、九九
●龍山驛荷扱高 三日の分
發送 一〇五噸　到着 九四噸
貨物賃金 一二六、九四

相場電報（四日）

明治町西村支店着電

▲大阪株式（五月限）

銘柄	（昨日後場）	（當日前場）
神戶[illegible]	三三、六〇〇	三三、一〇〇
電鐵[illegible]	三三、六〇〇	三二、一〇〇
京阪同	六〇、九〇〇	五八、九〇〇
電燈同	六〇、六〇〇	五八、七〇〇
大阪同	六四、五〇〇	六四、五〇〇
紡績同	六四、八〇〇	六四、三〇〇
大阪同	一〇二、九〇〇	一〇三、〇〇〇
電燈同	一〇三、二〇〇	一〇三、〇〇〇
東京同	一〇五、七〇〇	一〇五、〇〇〇
株新同	一〇五、九〇〇	一〇五、一〇〇
大阪同	一二五、八〇〇	一二四、九〇〇
株式同	一二六、〇〇〇	一二五、一〇〇
同直同	一二七、三〇〇	一二七、七〇〇
取引同	一二七、五〇〇	一二七、〇〇〇

▲大阪期米

●一日前場四月止十六圓二十七錢▲五月止三十三錢▲六月止四十八錢▲後場四月寄二十九錢▲止廿五錢▲五月寄三十五錢▲六月寄四十九錢▲止四十五錢

●四日前場四月寄十六圓五十錢▲五月寄五十五錢▲六月寄七十八錢

▲仁川米豆取引

●一日後場當月出來不申五月寄十一圓八十九錢▲最高九十錢▲最低八十九錢▲止九十錢▲六月寄十二圓七錢▲最高十一錢▲最低六錢▲止十錢

●四日前場當月出來不申▲五月寄十一圓九十七錢▲最高十二圓二錢▲最低十一圓九十四錢▲止九十五錢▲六月寄十二圓三十錢▲最高三十五錢▲最低二十錢▲止二十三錢

▲京城手形交換高▼

四月	金高	枚數
四日	二〇九、九一八、一二	四八六

▲治外法權▼

皇祖神武天皇の祭日に於て總督府の官吏共が記念植樹をすると云ふから、之は近頃殊勝の至り、レコード破りの善行を爲すわいと思つて居た、トコロが、トコロが、實際に就て見ると之は亦た何たる事か▲總督府廳舍の附近へ園丁をして穴を掘らしめた、其掘しめた穴へ大小の官吏共が「お手植」式に一本君らくは二本づつ名も知れぬ雜木をサシタ、ソウして園丁をして土をカケシメた▲云ふ迄もなく我半島で最も必要の一つは植林であるのだ、其植林を獎勵するの目的を以て總督府の官吏共が率先して植樹の範を垂れんとするは結構の事であるのだ▲始め記者は總督府員等に記念植林の計畫がありと聞いて喜んだのであつた、ソウして彼等が鍬、鋤、パシ擔帶の草鞋ばきで、或禿山を襲ふことゝも思つた、而るに彼等がヤツた實際を見るとオドロ木、モモノ木、サンシヨの木、其滑稽なるに失笑し、且つ當局の祭日に於て斯る滑稽事を演ずるの不敬に當らざるやを思つた位であつた▲序に言ふが、總督府の官吏共が、兎にも角にも植林などゝ云ふ事に、氣の付く樣になつたことは感心であるのだ、併し乍ら植林を獎勵しても一方に於て濫伐を禁ずることを禁せねば、決して植樹の目的は達せられないのであるのだ▲山の土壤が流れる、禿頭病に罹る、其元はと云へば、みんな伐木の後ちに植樹を作るがために、根まで掘出すからであるのだ、總督府山林當局者が玆に氣附かずして徒らに植林を獎勵したとて何の効果があるか▲假面非武斷的朝鮮銀行法が公布された、其內容を一見して驚くのは重役に對する關限であるのだアー朝鮮銀行、汝は今度の改正法に因て愈總督の私有物の如くなつた、モハヤ氣慨のある有爲の人物は重役として居られぬことゝなつた、之を以て見ると澁澤男爵が伊藤公に口說かれて銀行券發行の特權を返上したのは大早計であつた▲授爵無根說を傳ふものがある、が其無根說が却つて無根だ、某大官曰く予は七度死すとも七度生きかはつて男爵になると、思ふに斯の如く執念深ければ乾度男爵になれる。

四月五日 舊三月七日 三碧 乙 … 平和の日 … 負傷及器物損壞の虞あり起業開店旅行移轉凶△三碧 懇願哀願其他により … の日とす△五黃 盜害遺失防ぐべし△建築多し起業開店旅行移轉凶△九紫 … 權利利益の紛爭生ぜんとす商業務上 …

旭川警察署園にては … 付花菖蒲拾株を一組とし一人拾組即ち百株まで一組に付荷造送料實費とし金貳十錢送付せば何所までも郵送 … 千運竹○白玉○クリッセンテマム、スノーボール○新船來大輪千島 … ヨンアスター○銀美女撫子○黃金 … 花菖蒲以上十五種外に花菖蒲銘付 …

呪はれ女の半生

▽堕落の動機(三)

初めは左程した持會で何の氣もなく聘んだのであつたが、氣が合つたとでも云ふのであらう、翌る日になつても袂別れる時に秀彌が『可愛がつて頂戴よ』と私語いた言葉を思ひ出さずに居られなかつた。

二日を空つた十九日の晩同じ料理店から呼ぶのも何んだか氣がサスので油上町の杉本と云ふのから口を掛けた。少時女中を對手に一盃飲つてるとスーツと襖を開けて入つて來たのは昔の敵の秀彌でなく此店の女中だ。『アノ唯今参りましたが箱が出て居りますので他妓のになさつては如何で…』と云ふのだ『他妓ので は納まらない腹の虫、抜けられる座敷なら一つモラツて貰ひ度いんだ』『オヤ御馳走様で御座いますねホ……』と聞とられては甚だ其の何んだがね……『これ辨解には及びませんよ、何うで御幸美は澤山載けるんでしようものね』哀れ江戸日本橋で產聲上げた兄哥も宇都宮見の爲めに滅茶々々『左樣に苛めないで頼むよ……』

客は油町のだと云つて呉れたら判るんだ、浮いた變情じやあねゑのだから『ヨウ〳〵と申し度う御座んすよ、サラバれ上使樣に縋り向ひましよう嘸ナア』と笑ひ乍ら出て行く。モノの二十分も經つたかと思ふ頃、トン〳〵と階段を登る優しい足音『姐さんた座敷は…正しく秀彌だ、と思ふと怪しく胸が躍る。『秀彌さんの歩行の速さつたら……』と漸く追ひ着いた女中は息を喘ませて居るらしい。

『ダッテも待たせちや濟まないんですもの……』『オイッ誑がッ』と何處の座敷からか聞へる、吉田はニッと微笑まざるを得なかつた。

一切頓着なしの秀彌は『兄さん何處に在つしやるの』と酌をして居た女中が『姉けますねえ』と云ひ乍ら一寸吉田を顧越しに優しく睨んで『秀彌さん此所よ』と襖を開けて遣る。

『アラ姐さん今晩アツー』と輕く會釋をして、まん〳〵と男の側『大變待ちましたか』と見上げた眼には詫びる如な不安の色が漂ふ「ナー二三十分程サ」『三十分……濟みませんでしたね』叮嚀に兩手を突いてれ點頭をする、男の血は一時に頭に上つた、矢庭に疊に突いた女の手を取つた『これ止しよ秀ちやん』見下す眼、見上げる眼、相合ふて火と灼く。

此の夜此の男女の褻は御貸席福龍の四疊半裡に消れた。男は自分の親へ手紙を寄せて夫婦にして呉れと要求つた、諾し寫て遣らう、が併し俺も一遍逢つて見ようと父親は返事と一緒に宇都宮へ來た。此の時男は二十四、女は十八。アレなら異存はないとなつた其の夜男は例の通り秀彌を呼んで其の話しをすると意外にも秀彌は嫌と頭を横に振つた。『此の儘死んで了つても好い程に戀しいけれど妾しや貴郎の御新造には成れない身体なの……殘念だッ』と泣きながら。(つゞく)

豪奢を極めし小笠原信雄

社金を拐帶逃走したる東拓社員小笠原信雄が長野縣にて逮捕せられたるは既報の如くなるが其の長野に於ける彼れの動靜を聞くに去月廿五日午後八時下り列車の長野驛に到着するやソロ〳〵と改札口より吐き出さるゝ旅客の中に一際目立つ一人の青年、頭髪は當世式に眞中より分けて丁寧に撫でつけ薄化粧宜しくあつて高價な香水の薫りは四邊を拂ひ鼠色の中折帽子に定まりの金縁眼鏡、左手の指に穿てる二個の指輪は四匁附に五匁附の純金服裝から携帶品まで先づ五分の透間なき打扮、悠揚として藤屋旅館の支店へ乗込み神輿を据ゑた、何れ如何なる高貴のお方か華族とも見ゑず紳商とも見ゑず若旦那としても何うやら俳優めける處あり、少々判らぬ品物なれど同樣珍客御無なれと下へも置かぬ待遇、聽て宿帳へは東京市麻布區山元町五十七番地雜誌販賣商間野信雄(三二)と記載し夫より所持の大革鞄から着替を取出し一層の盛裝を凝らし贅澤なる膝掛迄も揃へて腕車を命じ松代に赴き佐久間象山先生の遺跡を弔ひ黔所を遊覽したる上梅田屋料理店にて遊興し夕方取つて返し直ちに權堂富貫樓に赴き若い綺麗首を並べろとの仰せに其の席へ罷りツン出たは柳家の咲龍、牡丹、三桝家の手遊等にて其の座は淡如切り上げ翌廿七日は青雲亭に河岸を替へ思召に叶ひし咲龍の外小丸、牡丹等を聘び二十八日夜は五圓宛の纏頭を奮發し咲龍、牡丹を携へて三幸座の演劇見物と洒れ込み二十九日は咲龍、小丸、榮、手遊等を聘び四人の韓へ十圓紙幣一枚を投げ出し『少ないが取つて置け』とは近頃稀なる珍客樣と銘々腕に撚をかけてチヤホヤする。翌三十日は咲龍君早朝身仕度な仕つて懇々藤屋支店へ御機嫌伺ひ、出掛けれ取り膳とまでは至らぬも睦じくた晝飯を食べて來る程の優待ぶりだ(つゞく)

一 小笠原信雄 長野の濡事

東洋拓殖會社員和歌山市生れ小笠原信雄が長野縣權堂方面にて消費せし金額は僅に七十圓なりとのことなるも六千三百圓を攫つて行た向ふ見ずの青年としてハイカつた風采に對しても夫ではチト率が合はぬ如な氣がする計りでない實際彼れは去月廿四日夜輕井澤油屋旅館に一泊し翌廿五日夜八時藤屋旅館に投宿匆々先づ同家の女中に二十圓を取らせこれに準じて宿へも相當に茶代を出し尚廿六日夜富貴樓にても女中へ十五圓を心附けたさうだ同樣にては何やら役者ではないかとの疑より待遇頗る冷淡なりしものから聘んだ咲龍手遊の兩妓へは二圓づゝの纏頭を出し匆々引上げ其本城とせる青雲亭にては何うした譯か何でも欸でも總計締て金貳圓五十錢しか頂きませぬと言ひ居る由なるも五日間も押通しに遊興し殊に廿九日の夜は咲龍拍子を敵妓に闘燈影暗き處四疊半裡に濡れの幕を演じ一刻千金の春の宵を歡樂に滿たして信雄が旅館へ歸りしは翌日十二時頃にて間も無く咲龍拍子はこれを訪れたのでしかも一夜を其處に明かしたる程の交情なるにも拘はらず僅々二圓五十錢の祝手當とは餘りに少額ならず怪しき疑問は端なく起つた、それは兎も角御意に召した咲龍拍子は『妾東京柳橋よ』など濟し居るも實は松本市南深志宮村にて嘗ては東筑摩郡避病院防疫事務所に助手としてデッキやプレート扱は乳捧等を洗つた母蛾を潰したりして居たものにて本名は水野こどれ本年は二十三歳であるとやら去る三十一日は長野警察署の呼出しに預り岩永ならの土屋警部の取調を受けたりとぞ

●因果應報

本町六丁目四十一番地瀨山洋服店方雇ひ人井村直作(三八)を紋殺逃走したりと思惟せらるゝ同家主人の甥にして店員なる稲林居(十九)は新町裏松林中にて縊死を遂げ居たるを去る二日發見し屍体は瀨山方に引き渡されたりと前世如何なる約束やありけんかアナ哀れ

●亡夫を慕ふて投身

龍山坊麻浦孔德里三統七戶酒商曹召史(四八)は今を去る十年前二世を契りし相愛の本夫に先き立たれて後は世を果敢なみ花の晨月の夕雨につけ風につけ逝きし夫の亡き俤をのみ忍び寐の獨り淋しき空閨を守り居しも三年前仁川より呉服商なる者を養子として迎へて月日を送る中偶々三日の夜日頃戀ひ慕ひし喪夫の鑑が恍惚として枕邊に立ちてより曾召史は一時に湧きし愁嘆哀愁の情に已が心も狂ひ何思ひけん午前四時見し夢の跡を辿り亡き夫に逢着して共に冥途に語らんと家を出で孔德里西端の井戸に投身せし事發見せしより龍山警察署より竹村警部長及び警察醫臨檢の上死体

◎新町娼妓讀み込都々逸(四)

浮世亭魚人

○京城樓 茶羅子● 實を言ふのかアノ緋茶羅が油斷ならない口車

○井門樓 雪子● 雪の肌をばちらりと見せて男迷はす解くる主義

○第一樓 櫻● 仇な色香の櫻の花よ夜毎偲かげ偲ばする

○同 君香● 君が情にツイほだされて今じや苦勞の共稼ぎ

○潤月樓 文の助● 廓から來たかしくの文は客をつり出す惡い針

●中券藝妓藝名讀込都々逸(二)

本町 浪廼家

○翔翠 れ染● 眉毛落して白齒れ染めて主に實直の世話女房

○花月 奴● 上るもさがるも糸ひく主さよく風まかせの奴たこ

○井門 鶴吉● 好きもきらいも外さぬ世辭で客をつる吉手管者

○清華 丸子● 犬も喰はないけんかの火の手何時かおさまる子の笑顔

○翔翠 靜江● 浮きつくぐりつ鴛鴦二つ波も靜江に睦れ合ふ

●牛電車と衝突す

去る三日午前九時三十分孔德里奥纏洞にて富平郡西谷二統七戶馭牛夫金昌元(四八)が線路に近く牛背を揮換中折しも京城方面より警鈴を鳴らし來懸りたる十七號電車に牛は驚かされ牛の頭部を電車の鐵棒に衝突し其場に卽死せしが死牛は麻浦一統二戶牛肉商權成朱に二十圓にて賣渡せし由因より馭夫金昌元の不注意より自業自得とは雖も運轉手呉成珠車掌金雨台は大に此後を警む可也

●仁川 疑獄事件公判開廷期

加來桑野等に係る詐欺取財事件公判開廷期は來る十日と決定す辯護人としては石塚嘉弍、北島謙、權藤連平及び京城の辰市本丸の四氏なりと

●洋服店員の持逃

香川縣人藤田茂は長谷川町洋服商萬代たつ方に傭はれ中現金五十四圓外ミシン器械一個を窃取逃亡せし由にて目下搜索中

●板間稼ぎの處刑 去る三月十三日壽町壽湯を初め外各所の湯屋を荒せし湯屋荒し愛知縣人下村藤兵衛(四〇)は懲役四ケ年に處せらる

●三日の歌留多戰

豫定の如く三日正午十二時より通信局倶樂部に於て開戰せられたり元山對大前(仁川)の爭覇戰は元老松岡子の審判、同前田子の吟聲にて開始せらる最後の持札は大前の『奥山』元山の『心あてに』『夕されば』の二對一に大前の奥山が出で遂に月桂冠は其の手に落ちたり今次京城側の振はざりしは練習不熱心なりしに基因すと解散せしは午後十二時授賞者左の如し

幕內一等大前(仁川)二等元山、三等高松、四等秋月、五等慶田、六等長州、七等森山、八等某女、九等伊藤、十等村上

幕下一等菅野女史、二等佐伯、三等高見、四等下田、五等在津

●演藝だより

●壽座 同座に於ける立志團一行五日の藝題は黑坊子作盤若丸十場同配役は切岡子爵(志村)同梅子(藤島)同朝子(室井)同龍子(東)畜生藤本(村山)は組長太(花島)榊原大尉(阿部)松山中尉(稻葉)石川警部(淺井)深澤代議士僧寛修(北村)隠亡助十(堤)同權十(井上)

●浪花館 浪花節吉川今勝京山若圓合併一行にして五日の讀み物は日本男兒恨みの血刀津田三造(吉川孤舟)新聞廣告の探偵(同孤舟)和歌の浦の太刀風(同孤舟)…

●歌舞伎座 眞衛門一行の浪花節…

●リウマチス患者の最大福音 東京市京橋區山下町二十一番地…

●諸公債諸株券
現物賣買
迅速確實に御取扱可申候兼業
京城本町三丁目
大坂野村德七代理店
田中友吉商店

りん病患者に警告す

サンタールが淋病に特効ある事は今や天下の認識する處となれり而かも本劑は初より尤大誇張の廣告を爲さず專ら其卓抜なる藥効に信頼して一般の信用を博するに至れるは弊店の誇とする處なり

抑も淋病の如き疾患は其藥効の見易くして恰も外科醫手術の功拙と巧しく患者自身に於て直に輕快を自覺すると否とに由り容易に判斷することを得るを以て何人と雖も之を欺くに由なし而して市上淋病の特効藥と稱するもの枚擧に遑あらずと雖も獨りサンタールが其名聲を擅にする所以は

複大學病院方劑
りん病
サンタール
SANTAHL

其優越なる藥効が幾多淋病藥中一頭地を拔けるものあるが爲めに外ならず

●本品特の長所
本品は内服して一種の化學的變化を起し尿に混和して殺菌液となり尿と共に排泄せられ自然の洗滌法となるを以て淋病菌を其根底より驅逐するにはサンタールの外又良藥なし

價　急性慢性淋病用特製分三圓五十錢、輕症用三週分一圓八十錢、二週分一圓二十五錢、一週分六十五錢、小包郵送

本舗　京都市二條通木屋町振替大阪三三四番　濱田北辰堂藥局

代理店　京城南大門通三丁目　新井藥房　電話九〇四、一〇六八　振替口座京城　十六番

ピットル散
飲みすぎ食ひすぎには
本舗　大阪市江戸堀　猪飼史郎
各藥店ニアリ

代理店　京城南大門通三丁目　新井藥房　電話九〇四番一〇六八　振替口座京城十六番

黑杉活動寫眞大會

○家庭教育新派大々悲劇　女の教　全十二幕　蝶子鳴物聲色入
○藤尾勇治志を立て東都出發より石谷錚平悔悟して悲慘の最期を遂る迄
○天然色寫　印度セイロン島の絶景
○實寫　滑稽　た轉婆娘の人さわがせ
○實物映寫　タスマニヤ島　ヲツトセイ狩實景
○魔術　極彩色彼の女の花
○實物映寫　ニューヨルク市の所見
○實物映寫　アルプス山　鹿狩の實景
○西洋喜劇　伯父様のかづら
○實寫　遠洋中漁業の實景
○冒險映寫　北極探檢

四月一日ヨリ　京城南大門外於御成座

印章紛失廣告
一黑色象牙角形實印　一個
右小生儀去月三十日桓殿外洞にて紛失致候間當今無効に付此段廣告仕り候也
仁川栗木洞二統二戸
李喜俊　告

DIGESTIN
新消化藥　ヂゲスチン
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墺、瑞、十三ケ國　政府特許專賣
▲銀賞牌受領！（發明品博覽會日英大博覽會に於て）
本品の特徴は他のヂアスターゼと異り單に澱粉質のみを消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる蛋白質をも完全に消化血中へ吸收せしむる世界無比の胸胃最新藥なり▲販賣所は各地藥店にあり
（御注意説明書は御申込次第進呈す）
發賣元　合資會社　圓城商會　東京市日本橋區本町三丁目

新釀　ボックエール
特種の麥芽と優等の「ザーツホップ」を用ゐ釀造せるものにて特殊の芳香を有し色澤濃厚なるも風味沖淡にして一種の妙味を含み滋養分の豐富なること「スタウト」に劣り不申「キリンビール」同樣御引立の程奉願上候
本品に用ゆる口金は世界最新式にて開栓に器具を要せず野外の御散歩御旅行等の御携帶には最も御便宜に御座候
キリンビール發賣元　合名會社　明治屋京城支店　電一二二一番　一七二二番

最上醬油
高
釀造元
仁川港萬石町
高杉醬油釀造場
電話七六五番

義齒術一般
京城明治町一丁目（森、村質店隣）
榊　齒術所
電話は（六六九番）へ

京　花見御案内と　城
大園遊會場　大園庭と珍の園庭
大運動場　遊動と圓木
（寶六庵之梅）
一弊庵之諸花漸く花の季節に入りはつく〳〵と蕾を破り初め茲數日の内と存じ候殊に梅花は兩三日以後見頃と相成申べく候間何卒御來遊の程希上候就ては御山上りの御遊び多人數樣の園遊會及び花見の御宴會幷に御集會等の貸席山貸等各位樣の御便利御手輕大勉強を以て如何樣の御相談にも應ずべく候間御用之程を丶せ附下され度偏へに希上候猶又御婦人御子達御同伴御辨當御持參御遊び之程も希上候風呂は毎日相立丶曜日曜祭日はミルク湯を相立申候
會席御料理
御山上り折詰辨當
園遊會摸擬店用
寶六庵
電二一四
樂　園

磨擦白米
龍山精米所
京城米倉町
電話一二四番

◎貸金
旭町二ノ一五別府組車幌場前向小路
有給者には極秘密に低利融通可申候
高橋

白晝幻燈器械
活動寫眞器械
フイルム
特許乳斯幻燈器械
映画及附屬品等
新判定價表八郵券四錢御送附次第差上可申候
東京市淺草區並木町四番地
鶴淵幻燈舗
電話浅草八九七番　振替貯金東京三三七番

一號二圓五十錢、二號金二圓、三號一圓三十錢、四號金一圓、送料二丁迄卅五錢
御最寄にて御購求を乞ふ
和洋打刃物、歐米諸機器、建築用金物、鐵管鑛山用器具、園藝及農具其他
東京日本橋通油町
湯淺七左衛門

弊店製作の蝶印バリカンは理髪業者のみならず御婦人御小兒の御方にも容易に御用が出來る至便なる新式毛刈器械にして切れ味宜く一々品物を試驗の上御送付候萬一切れ味惡しき時は即時に御引替申候

眼科
京城本町六丁目（元軍司令部通り）
金井眼科醫院
電話一五五六番
院主　前大邱醫院眼科部長　金井豐七

京割烹
すゞ祢
南山町一丁目
電千五百三番

最上醬油
特約販賣
仁川京城
高雄支店

京城南大門通
新井藥房
電話一〇六番九〇四番
振替口座韓國八十六番

本舗　大阪市東區伏見町堺筋角
谷回春堂
（電話東四五八番）
（振替貯金番號八三〇）

くだり病一切の特効藥
健胃固腸丸
●主治
●赤痢病●コレラ病●腸胃加答兒等に用ひて實効速なり
●常に時々置き朝夕五粒ヅヽ服用せば腸胃の衰弱を治し食物の消化を能くす
藥價　五十粒入　五錢　百粒入　拾錢　二百粒入　貳拾錢　三百粒入　五十錢　七百粒入　壹圓
本劑は全國到る所の賣藥店に取次販賣せり
御求めの節り商標と谷回春堂に御注意を

●ブック形
消化と毒けし
JINTAN　ジンタン　인단　仁丹
仁丹の鏡付容器
表紙を開く毎に仁丹三粒宛繰出る
第一頁は一點の曇なき明鏡
第二頁は薰床しき仁丹の本營
眞に嶄新　眞に重寶
イザ即刻需て使用あれ
●五十錢包に一個添附す
こゝから仁丹三粒宛繰出す
かゞみ
朝鮮代理店　京城南大門通三丁目　新井藥房

●リウマチス
病は必らず根本より全治す
下山博士
新發見自宅療法詳述せし冊子同病者救濟の爲め無代贈呈すハガキにて申込あれ
東京京橋山下町　電話新二一五六
慈惠院

第六回新學期開講
紀念の爲め此の際至急入會者に限り入會金全免
實用女學講義錄
父母の膝下にありて而かも業務の傍、僅少の學費を以て高等女學校程度の學藝を修得せんと欲する諸嬢は速に本會に入會せよ。本會講義錄は高等女學校令に準據せるは勿論なるも勉めて實用に重きを置き殊に婦人の一日も缺く可らざる裁縫、料理、造花、編物等を最も詳しく最も丁寧に講述す、講義又平易にして假名つきなれば何人も難解の憂なし
見本と規則書　申込次第　無料進呈す
東京神田駿河臺
大日本國民中學會女學部